

松浦景子さん 市長に表敬訪問



7月6日、吉本新喜劇所属の松浦景子さんが、自身初の著書「松浦景子のバレエあるある」を出版したことを報告するために藤原市長を表敬訪問しました。松浦さんは本のPRやバレエの魅力を紹介。また今後の夢やお笑いについての悩みなどを藤原市長に話しました。

誰もが楽しめる！ 「バレエあるある」を書籍化

松浦景子さん執筆「松浦景子のバレエあるある」を出版しました。

バレエファンから熱烈な支持を集める公式YouTubeチャンネルの中から、人気の高い「バレエあるある」ネタを厳選！バレエについて、知らない人も楽しめる作品です。A5版。1冊1540円。



「元々、母がバレエをすごく好きで、娘ができたから習わせた」と考えていた」と話す松浦さん。母は、自宅をバレエスタジオのようにリフォームしたり、家に炊飯器を置かないなど食事

制限をかけ、体重管理をしたりして、姉妹を支えます。その後も、バレエ中心の生活を小・中学校・高校と続け、大学もバレエ専攻学科に入学します。人生の転機が訪れたのは、大学2年生。父が病に倒れ、余命宣告を受けました。

結果は、大成功。闘病生活中、全然笑わなかった父が、すごい笑顔で笑っていた。とても印象的だった」と話します。「新喜劇って本当にすごい」と、改めて感動し、お笑いの仕事に興味を持ち始め、母親と一緒にNSC(吉本興業のタレント養成所)やYCC(スタッフ・裏方養成学校)の合同説明会に参加します。

「バレエは、自分のことだけをすればいいという生活でしたが、吉本はそうじゃない。上下関係の大切さやコミュニケーション力の向上など下積みで学ぶべきことが沢山あり、自分にとって不足していた部分を補うことができました」と語ります。吉本新喜劇に入団後、さまざまな経験をj得て自己を研さんした結果、「バレエ」と「お笑い」を融合した自分だけの芸風を生み出し、確立させていきます。

「目指せ、お笑い界のプリンシパル」



市とイオン(株) 地域連携協定を締結



7月6日、市はイオン(株)と包括的な連携協定を締結しました。市内における一層の地域活性化と市民サービスの向上を図るため、地域の安全・安心、地域産業の振興、環境対策など幅広い分野において協働で取り組みます。
市政策室 ☎784-8007



来春リニューアルオープン みやのまえ文化の郷 仮囲いプロジェクト

機能を加えて、新たな歴史・文化・芸術の総合的な発信拠点施設となる「ミュージアム」として、来春リニューアルオープンします。これにちなみ、新施設の基本テーマ「酒と文化の薫るまち」と題した俳句を公募した結果、計17句の応募があり、大賞5句と入選15句が選出されました。大賞作品は次の通り。

【大賞】▽「酒蔵へ一目散の燕かな」▽中島紀生▽「寒造り伊丹の酒は澄み透り」▽藤倉密子▽「虫鳴いて鬼貫の街酒の街」▽「屋部きよみ」▽「村重の酒宴や如何に藤の花」▽若尾壽紀▽「郷町をほろ酔い歩く春の夢」▽和田庸子。

選出作品は、みやのまえ文化の郷再整備事業の工事仮囲いの壁面に掲示しています(左上写真)。

また、関西在住のイラストレーター・ニシワタダシさんが手掛けた新施設の見どころを紹介するイラストも併せて掲示していますので、ぜひご覧ください。

●第4回リカジョ育成賞▽奨励賞▽荒牧中、荒牧中学校学校運営協議会、NPO法人「あなたらしくをサポート」。



市とトヨタグループ 災害連携協定を締結



7月15日、市は県下のトヨタグループ6社と災害連携協定を締結しました。災害により停電被害などが発生した場合、外部給電可能な車両の提供を受け、避難所などでの安定的な電力を速やかに確保します。
市危機管理室 ☎784-8166

東京2020大会
本市ゆかりの選手に応援を

7月23日から開催の東京2020オリンピック、8月24日から開催する東京2020パラリンピックに本市ゆかりの選手が参加します。みんなの応援をお願いします。出場選手と種目は次の通り(敬称略)。

▽田中将大(写真①)、坂本勇人(同②)▽野球▽荒井祭里(同③)▽飛込▽北間優衣(同④)▽車いすバスケットボール▽中西麻耶(同⑤)▽陸上▽谷河勇綺(同⑥)▽シッティングバレーボール。また、市も本市ゆかりの選手にエールを届けるため、市民からの応援メッセージが書かれた応援幕を選手に送ります。岡市教委スポーツ振興課 ☎784-8088。

荒井選手への応援幕
©JWBF/X-1